

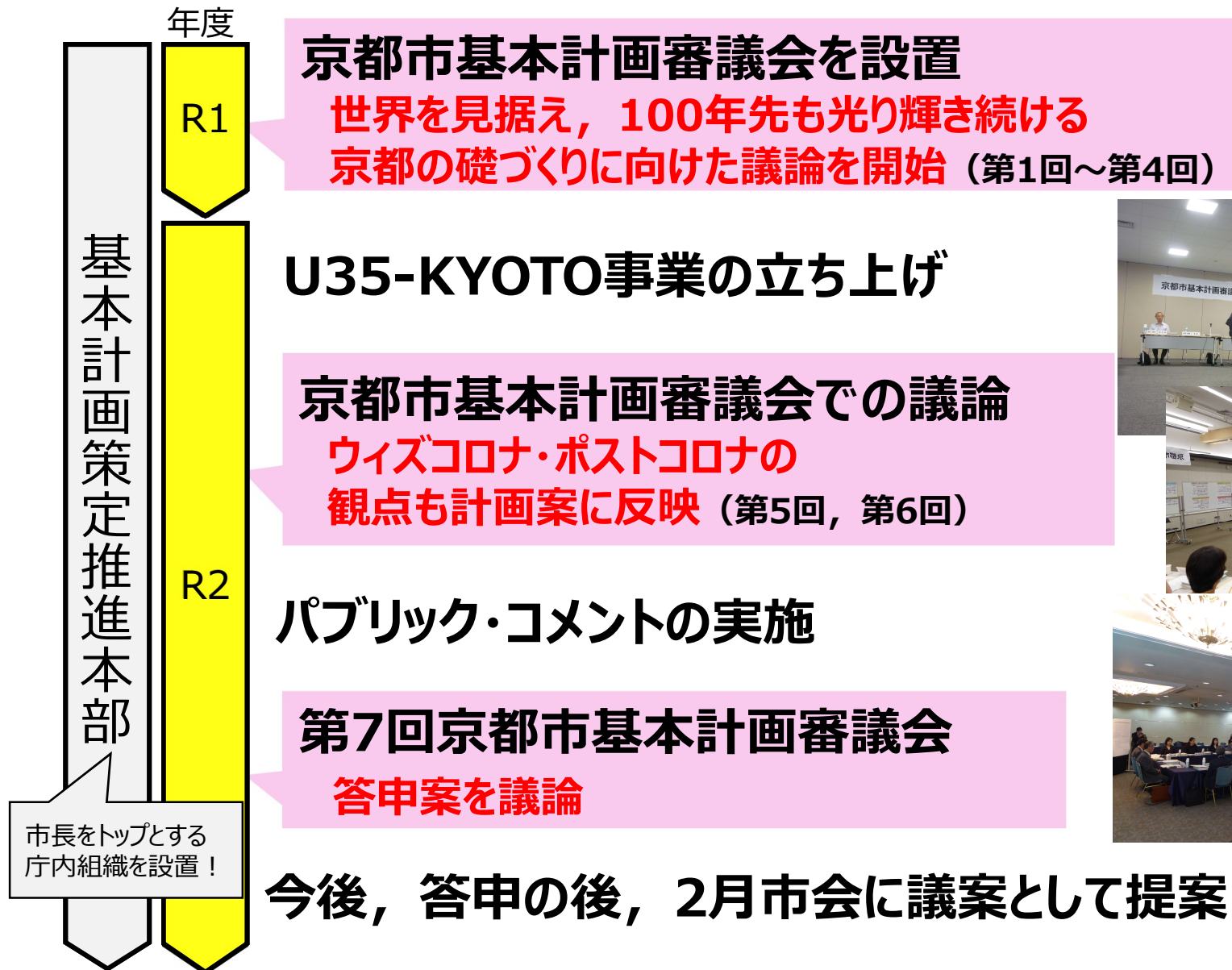


はばたけ未来へ！ 京プラン2025 (京都市基本計画) 案の周知及び パブリック・コメントの結果について



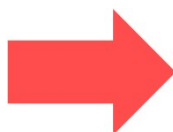
令和3年1月20日
京都市総合企画局

基本計画策定に向けた取組の振り返り

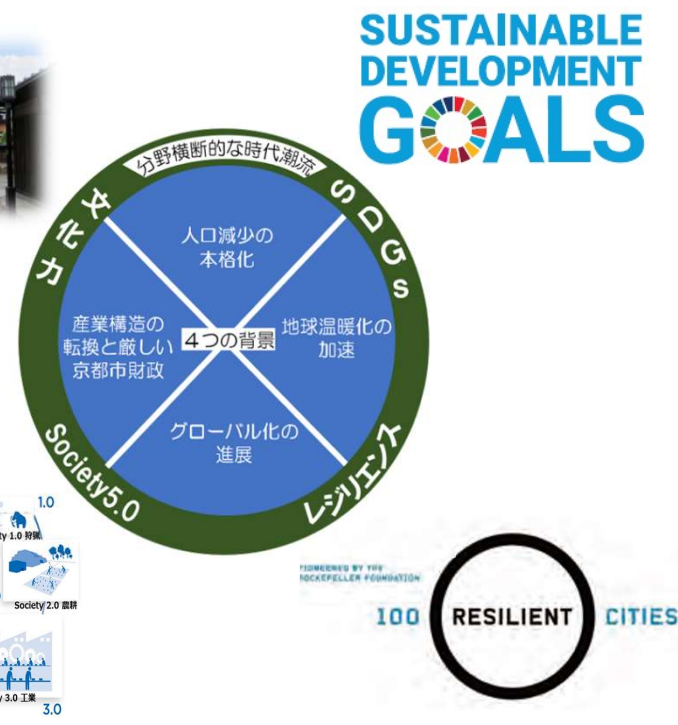


第1回～第3回審議会の議論

現行計画の総括



社会経済情勢の変化を 踏まえた重点戦略を議論

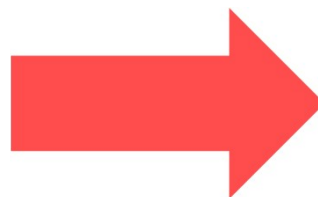


第4回～第6回審議会の議論

市政各分野の 基本方針を議論



ウィズコロナ・ポストコロナの
観点を計画案に反映



都市経営の理念
6つの未来像

実現

重点戦略

政策の体系
行政経営の大綱

パブリック・コメントを開始

11月5日から12月4日まで基本計画案へのパブリック・コメントを実施

意見募集冊子

はばたけ未来へ! みやこ 京プラン2025

京都市基本計画(案)

「はばたけ未来へ」
京プラン2025(案)への
御意見をお寄せください。

基本計画案への御意見をお待ちしています！

基本計画とは、平成13(2001)年から令和7(2025)年までの期間のプランドビジョンである京都市基本計画案を定めるため、全市の観点から取り組む施策の方向性を定める計画です。

京都市基本計画案は、令和7(2025)年までの施策の方向性を定める基本となる京都市基本計画の検討を進めており、本市の京都市基本計画である「はばたけ未来へ」京プランの編成・中身を編成・進捗させることとし、策定を待つ必要があります。

今後、本市の京都市基本計画案をよりよいものとするため、市民からの御意見を御覧しております。お問い合わせは、今後の検討に反映させ、策定を行う予定です。

意見募集期間：令和2年11月5日(月)～令和2年12月4日(金)迄

意見の提出方法

〒600-8501 京都市中京区西ノ京1-1-1 京都市役所本庁舎5階503号室	TEL 075-213-1006
〒600-8501 京都市中京区西ノ京1-1-1 京都市役所本庁舎5階503号室	FAX 075-213-1006
〒600-8501 京都市中京区西ノ京1-1-1 京都市役所本庁舎5階503号室	E-MAIL kyoto@city.kyoto.lg.jp
〒600-8501 京都市中京区西ノ京1-1-1 京都市役所本庁舎5階503号室	ホームページ www.city.kyoto.lg.jp/kyoto

お問い合わせ先：京都市基本計画案に関するお問い合わせ先は、京都市基本計画案の担当部署です。お問い合わせは、京都市基本計画案の担当部署です。お問い合わせは、京都市基本計画案の担当部署です。

令和2年11月
京都市基本計画案委員会



市内各所で出前パブリック・コメントを行い，多様な属性の方から意見聴取

あうる京北



東山総合支援学校



職員研修



堀川高校



市内各所で出前パブリック・コメントを行い、多様な属性の方から意見聴取

花園大学，立命館大学，京都女子大学

バザールカフェ



U35-KYOTO交流会



オンライン



パブリック・コメントの結果

794名の市民の皆様から**1,638件**の意見を聴取！

さらに、**418**の関係団体及び京都府等の**31**の関係自治体からも意見聴取！

	20代 未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代 以上	不明	合計
人数	294名	118名	65名	52名	34名	50名	36名	145名	794名
構成比	37.0%	14.9%	8.2%	6.5%	4.3%	6.3%	4.5%	18.3%	

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入して算出。

出前パブコメ実施先	概要
シンク・アンド・アクト	引きこもりの方を支援する団体の協力により、引きこもり当事者からオンラインで意見を聴取
あうる京北	京北で開催されるイベント「ツクル森」に伺い、来場者から意見を聴取
バザールカフェ	生きづらさを抱える人の居場所と働く場を提供する「バザールカフェ」のスタッフや来店された方から意見を聴取
立命館大学，花園大学 京都女子大学	大学の授業の一環として、学生から意見を聴取 ※一部はオンラインで意見聴取
堀川高校，総合支援学校（6校）	高校の授業の一環として、学生から意見を聴取
京都リサーチパーク	U35-KYOTO交流会の参加者から意見を聴取

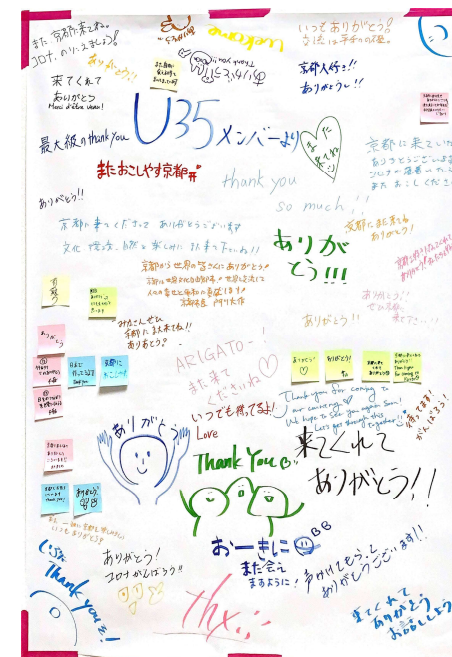
基本計画のさらに、その先へ ～U35世代の一步～

U35

KYOTO

「U35-KYOTO交流会」を開催

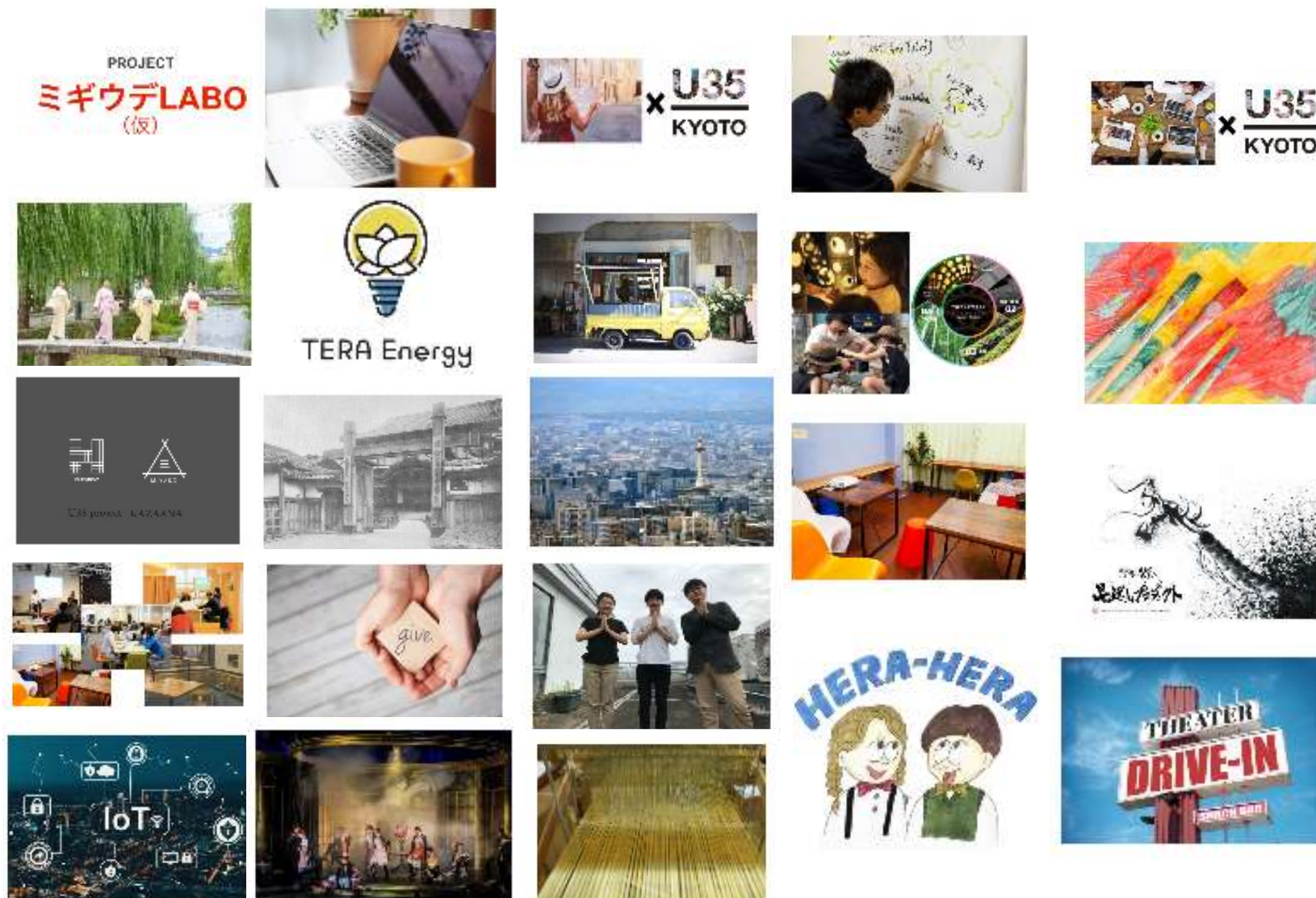
約30の「社会課題の解決に挑戦するプロジェクト」を発表するとともに、プロジェクトの実現に向けて、若者を支援する企業や団体等の「サポーターズ」が交流！



U35-KYOTOとは

ウィズコロナ時代において社会課題の解決に挑戦する若者を支援するとともに、彼らの挑戦や価値観・考えを発信する事業。

U35-KYOTO交流会を機に多くのプロジェクトが前進



そして、本日に至る

多くの市民の方の声を答申案に反映

- ・ 計画案への意見 1,638件
- ・ U35-KYOTO事業で創出したプロジェクト 約30件
- ・ メーリングリストによる周知 約15,000人
- ・ U35-KYOTO Facebookページへの
「いいね！」 約1,000件

